

「中心子どもの家」とのふれあい

松井 和美

中心子どもの家との交流も、3回目となりました。今回は、おひな祭りの可愛いお菓子の袋詰めを持参して、手渡しして少しお話し合いをと思い、役員・交流委員会の8名で訪問しました。あいにく高学年の子どもは学校で留守、就学前の小さな子ども達と会う事が出来ました。最初は、はにかんでなかなか側に来てくれませんでした。徐々に慣れ、「何をして遊んでいるの」「お名前は」ときくと、お友達のお話をするようになり、手を握ってくれました。こんなに可愛い子どもが何故こんな境遇にあうのかと胸が痛くなります。

毎年、次は何をしてあげたらこの子どものためになるのかしらと考えます。帰りには、昨年教えたひな祭りの歌を聴かせたいからと、玄関の前に整列して大きな声で歌ってくれました。その姿に感動して胸が熱くなりました。

私達の力では大した事は出来ませんが、喜んでくれる限りこれからも続けていきたいと思えます。



お礼のかわいい色紙

新入会員紹介

ネームプレート・記念品(絵画・アクセサリーetc)・オリジナルグッズ・販促品・賞品等オリジナル性の高いグッズを企画・製造・販売しております。1個でもご注文を承りますので是非、ご相談下さい!!

(有)ディディコート

西浦 佐知子

刈野辺2-18-15

電話・FAX 042-769-1568



オリジナルTシャツ、ジャンパープリント、カレンダー、ポスター、カタログ各種印刷、誌・紙、編集印刷。

お客様と共に創作する

(有)さがみびーあーる

渡邊 知雅子

南台3-12-12

電話 042-746-9000

FAX 042-747-0993



化学系廃棄物の安心安全処理と廃棄物現場のメンテナンス。ご相談ください。

(株)ハチオウ

森 裕子

相模原市田名塩田1-2-11(相模原事業所)

電話 042-705-5300

FAX 042-777-0282



神奈川県の軽井沢といわれる地、城山町で管工事業を営んで40年を迎えます。元気・勇気・陽気で主人と頑張っています。

日本ブラミング(株)

杉寄 恵美子

城山町久保沢3-2-7

電話 042-782-2057

FAX 042-782-8817



あとがき

世界中を巻き込んだ景気悪化で先行き不安な昨今です。いつの世も女性は地に足をつけて踏ん張ります。女性会も次世代の地球環境を考え活発に活動しております。その活動に添った意義深い広報が出来たのではないのでしょうか。

広報委員長 本間セツ

副委員長 吉原洋子、山口廣子

委員 原田美紀、判治君代、中村光子、三浦容子、森裕子

第40回全女連 沖縄全国大会

参加

平成20年11月27日(木)

～29日(土)

沖縄コンベンションセンター/宜野湾市立体育館

相模原商工会議所女性会広報

Saezuri

—さえずり—

14号

2008年11月20日

発行:相模原商工会議所女性会
〒229-0039
神奈川県相模原市中央3-12-13
TEL 042-753-8135

～目次～

会長挨拶	1	新相模原市視察研修	3
桜まつりに参加しました!	1	松下政経塾視察と新江ノ島水族館見学	3
第24回関東商工会議所女性会連合会総会	2	「中心子どもの家」とのふれあい	4
第36回通常総会を開催	2	新入会員紹介	4
神奈川県商工会議所女性会連合会総会・会員大会	2	全国商工会議所女性会連合会沖縄全国大会	4
環境に関する勉強会	3	あとがき	4

会長挨拶

テーマは「環境と福祉」

相模原商工会議所女性会
会長 猪熊 幸江



相模原商工会議所女性会は今年度も引き続き「環境と福祉」を重要テーマとして活動していく方針を決めました。

商工会議所女性会は、女性の視点から時代と地域社会のニーズに対応した活動をはじめとし、新しい発想の展開とその果す役割に大きな期待が寄せられています。

複雑化し巨大化した現代社会経済が減速する傾向にあると厳しい経済情勢が報じられています。多少の痛みは覚悟をするが早急な景気対策をお願いしたいものです。

また、環境破壊によるものなのか記録を塗り替えるような大規模な災害が起きております。神奈川県下女性会では、各地女性会の活動を集約し、「環境行動宣言」

を採択しました。

当女性会も地球環境への高まりの中で地域に見合ったエコ推進事業、それに伴った環境教育の普及を深めていきます。

福祉活動においては主にチャリティ事業を行い、将来を担っていく子どもたちへの教育支援を中心に貢献してまいります。

私達女性会は商工会議所活動の一翼をになえるように更なる活性化を図り、商工業の振興と地域社会貢献に積極的に取り組んでまいります。

カンボジアからの報告

昨年当女性会は35周年を迎えました。その記念にチャリティ事業を行い得た収益金を持って、かねてより交流のある「インドシナ難民の明日を考える会」の代表とともに女性会有志によりカンボジア現地の中学校を訪問し、書架と図書を贈りました。カンボジアでは図書館・図書室を併設している学校はほとんどなく、書籍の少ない現実、多岐にわたるジャンルの図書の贈呈に大変感謝されました。その後カンボジアの中学校より貸し出しの整備がととのい、貸し出しのルールもきちりと守られていることの報告を受けました。

桜まつりに参加しました!

大石 美穂

4月5日(土)・6日(日) 桜ふぶきの下で例年どおり酒饅頭の販売をしました。毎年心待ちにしている饅頭ファンが大勢きてくださいました。バザーも好評であつという間に売り切れました。



桜と競うピンクのはんてん

第24回関東商工会議所 女性会連合会総会

吉川 倭文美

平成20年4月24日(木)に東京ベイホテル東急インペリアルホールにおいて開催されました。千葉県知事堂本暁子氏、浦安商工会議所 柳内光子会頭、千葉県下の会議所の会頭等を来賓にお迎えいたしました。関東商工会議所女性会連合会小泉清子会長の挨拶、19年度事業報告の後、記念講演に櫻井よしこさんが「女性が輝く時代」としてのお話をしました。中国問題に精通されている櫻井よしこさんのお話はアジアを含む、

日本と中国の領海問題のあり方など詳しくわかりやすく話されました。和服姿の櫻井よしこさんの政治の話に約1,000人の参加者は引き込まれました。



▲当女性会から4名出席しました

▶和服姿の櫻井よしこさん

第36回 通常総会を 開催

本間 セツ

平成20年5月21日(水) 10:00より、相模原市立産業会館国際商談室に於いて第36回通常総会を開催いたしました。

司会進行は小山照子総務委員長。猪熊会長の挨拶に始まり、相模原商工会議所事務局局長他3名のご来賓をご紹介したあと、議事に入りました。会長が議長で事業報告・事業計画と収支決算・収支予算、役員改選の全ての議事は原案通り可決されました。

総会終了後、女優白川和子さんをお迎えし、「いのち輝いて」をテーマに約40分間講演をしていただきました。華やかに見える女優の影で、妻として、母として

の壮絶な生きざまを赤裸々に語り、”周りを見るより、前を見て生きる”を信念に力強く人生をおくっていらっしゃいました。たびたび周りの人を救ってきた「だいじょうぶよ」の声掛けがいつまでも心に残ります。

第3部の懇親会は会場を商工会館新館4Fに移し、相模原商工会議所事務局局長はじめ、青年部より3名、青工研より2名のご来賓をお迎えし和やかに歓談し全て終了しました。



白川和子さんを囲んで

神奈川県商工会議所 女性会連合会総会 会員大会

成川 まさ子

6月10日(火) 女性会連合会総会・会員大会がホテルキャメロットジャパンで開催され、県下12商工会議所女性会より122名が参加しました。総会では、すべての議案が原案どおり承認されました。

本年より女性会活動費、若手人材育成費として補助金も増加したので新しい事業展開が期待されます。

会員大会後は、「NHKニュースセンター9時」で、初の女性ニュースキャスターとして活躍されていた宮崎緑さんから「時代を読む」と題しての講演がありました。

現在、千葉商科大学政策情報学部教授をされている宮崎さんは、女性会のメンバーに対して大学の講義を思わせる様な熱弁を振るわれましたが、私達にはもう少しスローテンポでお願い出来たらと思いました。

講演会後の交流会では、各女性会の事業PR等も行われ、女性パワー全開のメンバーと懇親を深める事が出来ました。



女性会の活動PR

環境に関する 勉強会

吉田 みち代

本年度のテーマである、環境と福祉の事業の一環として、平成20年7月3日(木)、衛生試験所において、環境に関する勉強会を開催しました。講師に市の資源循環推進課の担当の職員を招き、主に使用済み食用油のリサイクルについてお話を伺いました。相模原市では平成15年8月、モデル事業として光が丘地区で開始、平成17年10月より全市で実施、家庭や学校給食の使用済み食用油の資源回収をスタート。使用済み油は、飼料・塗料原料・バイオディーゼル燃料として、植物から出来ているため燃焼させても大気中のCO2を増加

させず地球温暖化の原因となる二酸化炭素の発生が抑制されます。

現在精製施設を持つ京都市から燃料を購入し、ごみ収集車で実証実験を行っています。これまで車両トラブルも無いとの事です。ペットボトル、プラスチックにおいては、回収実績が多くなっているようですが、使用済み食用油の回収実績は、他市と比較すると低い状況です。燃料製造のためには回収量を増やす必要があります。市をあげてアピールすることが大切ではないでしょうか。相模原市では2010年にバイオディーゼル燃料を精製する施設を独自に建設する方針を決定しました。今回勉強会に参加し活発な意見交換が行われ、エコへの意識が高まったようです。これからも長い目で環境問題に取り組んで参ります。



Copyrights © 分別戦隊シゲンジャー銀河 WebCreators Fairytale / 相模原市

新相模原市視察研修 ～津久井4町合併～

山口 廣子

7月9日(水) 新相模原市視察研修で津久井4町へ行ってきました。尾崎弔堂自身の筆による「標準の碑」が迎えてくれました。津久井町又野に生まれ「憲政の神」といわれた尾崎弔堂記念館を見学しその偉業に圧倒させられました。治安維持法の演説で暴漢に襲われ驚愕した所からこの名が付き、晩年心身が衰えたところ、「りっしんべん」をとったそうです。

ワシントンに桜を送り毎年開花のニュースが伝わります。婦人や、若い人に私の民主主義の意思を伝えて下

さいというのが最後の言葉だったそうです。私達に何が出来るか考えさせられる日でした。

次に後北条の家来で300年の歴史を持つ重要文化財の石井家を訪問しました。日常から離れ温かな雅の空間にいるようでした。空気までが遠いにしえのにおいがしたようです。家族総出で迎えて下さり、くつろいだひとときでした。

最後に江戸時代参勤交代に使われた小原宿本陣に行きました。大名も付き人もお百姓も商人も一生懸命生きてきたその時代の人々に思いを馳せました。庭で



←一弦琴を囲んで(石井家)

▶尾崎弔堂記念館の庭で

松下政経塾視察と 新江ノ島水族館見学

吉原 洋子

10月8日(水) 茅ヶ崎市にある松下政経塾の正面に白い鐘塔が高く聳え、本館前で、私たち一行17名を古山和宏塾頭が出迎えてくださいました。故人松下幸之助が85歳の高齢で、私財を投入して基金をつくり、2万平方メートルという広い敷地で、若者が修業できる環境を創設されたこと、そして今もその基金が運用されていることに感動します。塾是は「真に国家と国民を愛し、新しい人間観に基づく政治・経営の理念を探求し、人類の繁栄幸福と世界平和に貢献しよう」というものです。

土屋準明氏の説明は、90歳でビデオに収録された松下翁の言葉に「政治を正さなければ、日本は良くなりません。経済を追求した先に民主主義があり、自由と平等がある。仕事は上手だけでは名人になれない。5年、10年と辛抱して名人になる」などの珠玉の言葉が沢山ありました。茶道、剣道、営林、100キロ行軍、清掃などで、3年間(初期の頃は5年間)修身、立志、自立していく人間を鍛え、志を磨く塾のありようをみせていただきました。

新江ノ島水族館では海洋の神秘にみとれ、イルカのショーでは素直で愛くるしい演技に拍手をおくりました。



松下翁の銅像の前で